

1、まちづくりの取組方針

豊西まちづくりの会が設立されて、今年で11年目を迎えることになりました。設立当初から4委員会で事業を実施してきました。「**みんなでつくろう 豊西のまちづくり**」という基本理念で、豊西地区にあるすべての団体や事業体と力を合わせて、「自分たちのまちは自分たちでつくる」という考えのもとに住みやすいまちづくりのための活動に取り組んできました。

基本目標としては、

- ① 安心安全に暮らせるまちづくり
 - ② 健康で楽しいまちづくり
 - ③ 田舎の良さと自然環境があふれるまちづくり
 - ④ 災害に強くみんなが交流するまちづくり
- 以上4つの目標を掲げて取り組んでいきます。

2、具体的計画について

各委員会に於いて、随時委員会を開催し事業計画を立案します。その活動は役員会と密接な連絡を取り協議を行っていきます。

① 安心安全委員会

自治会と協力して防犯面に重点を置き、見守り隊や老人会とは特に密接な情報交換をおこない、安心安全に暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。具体的には、夏休み中2回、年末年始に2回町内の防犯パトロールを行い不審者の監視や危険個所の点検を行います。

子ども見守り隊は、新1年生が安心して下校できるように各地区まで4月いっぱい引率します。また、1年間毎水曜日に各地区5か所に立ち、小学生の下校時の見守りを行います。

小学1年生の児童とめんこ・あやとり・コマ回し・だるま落とし・けん玉等の昔の遊びを教えて交流を深めます。

② 教育文化委員会

民生委員児童委員・PTA・親子会・青少年健全育成会・スポーツ推進委員小学校代表・保育所代表・女性代表で構成され、体育と文化の両面での事業を推進し、健康で楽しいまちづくりに取り組んでいきます。

クリスマス会、カラーリング大会、笑いヨガ等を計画していきます。

③ 農業環境委員会

各地区の農事・農政部等と連携協力をし、農業関係の様々な課題についての情報交換・研修等を行います。また、まちづくり農園の推進と参加者増加を目指し、田舎の良さと自然環境にあふれるまちづくりに取り組んでいきます。

まちづくり農園では、さつまいも掘りをすることで利用者と農園スタッフの交流を図り、収穫祭も考えています。

小学生新2年生の児童にミニトマトの苗植えの体験をしてもらい、プラン

ターに植えたミニトマトを一人一鉢プレゼントしていきます。

④自治防災委員会

各地域の活性化を目指し、情報交換をしながら、課題を共有しより良い解決方法を考えていきます。また、豊西防災ATと共に地域防災力を強化し、災害に強くみんなが交流するまちづくりに取り組んでいきます。

11月10日(日)〔11月第2日曜日〕を豊西まちづくりの会の防災の日と定めて、南海トラフ巨大地震に備えて、総合避難訓練や防災フェスタ等地域全体で防災について取り組む体制を進めていきます。

防災ATは、豊西小避難所マニュアルの完成に続き、磯町・小川地区の避難所マニュアル作りを進めます。

また、備蓄農園でのさつまいもづくりに取り組み災害時の食料確保に努めます。

小学校の児童に防災教育の出前授業を計画しています。県から配布されている防災ノートと地域特有の防災知識を児童に教育し、地震や他の災害時に自分の命を守れる行動を育ていきます。

3、重点目標

◎各自治会との連絡を密にして、課題を共有し克服していきます。

◎広報企画班に提案して協議し、その意見を積極的に取り入れていきます。